

国際開発学会第34回全国大会

ラウンドテーブル「人口減少社会における創造的復興とは何か？」

東日本大震災からの「ポスト復興」 のまちづくり ー岩手県陸前高田市の事例ー



JICA北海道(帯広)
元陸前高田市

木全 洋一郎

東日本大震災による被害の概要

《地震の状況》

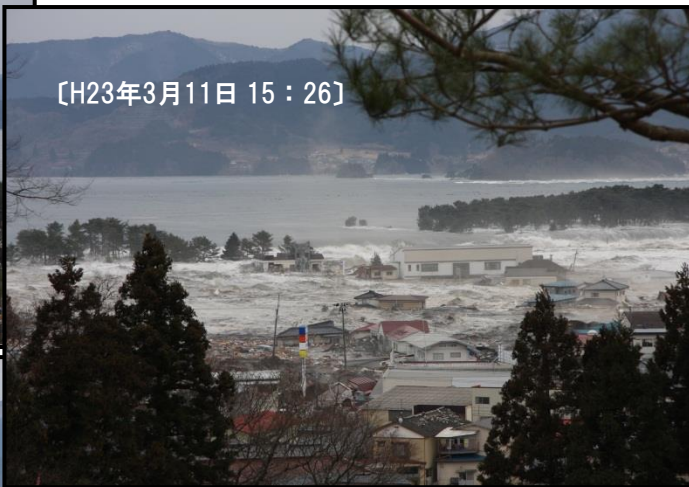
発生時間	平成23年3月11日(金)午後2時46分
地震の規模	マグニチュード9.0
本市の震度	震度6弱(推定)

《津波の状況》

津波浸水高(最大)	17.6m (高田町字法量 ^{ホウリョウ})
津波浸水面積	13km ² (市の総面積 232.29km ² の5.5%)

《震災前後の市内の状況》

※ 高田高校から高田松原方向を撮影



《人的被害状況》

(R3.8時点)

区分	被害数
死者数	1,559人
行方不明者数	202人(200人)
合計	1,761人

《津波浸水区域》



※ 上記図面はH23年時点の当市の地図に浸水区域を表示したもの。

震災前後の比較



震災前後の比較



東日本大震災からの復興

●東日本大震災 ➡ 復興まちづくり



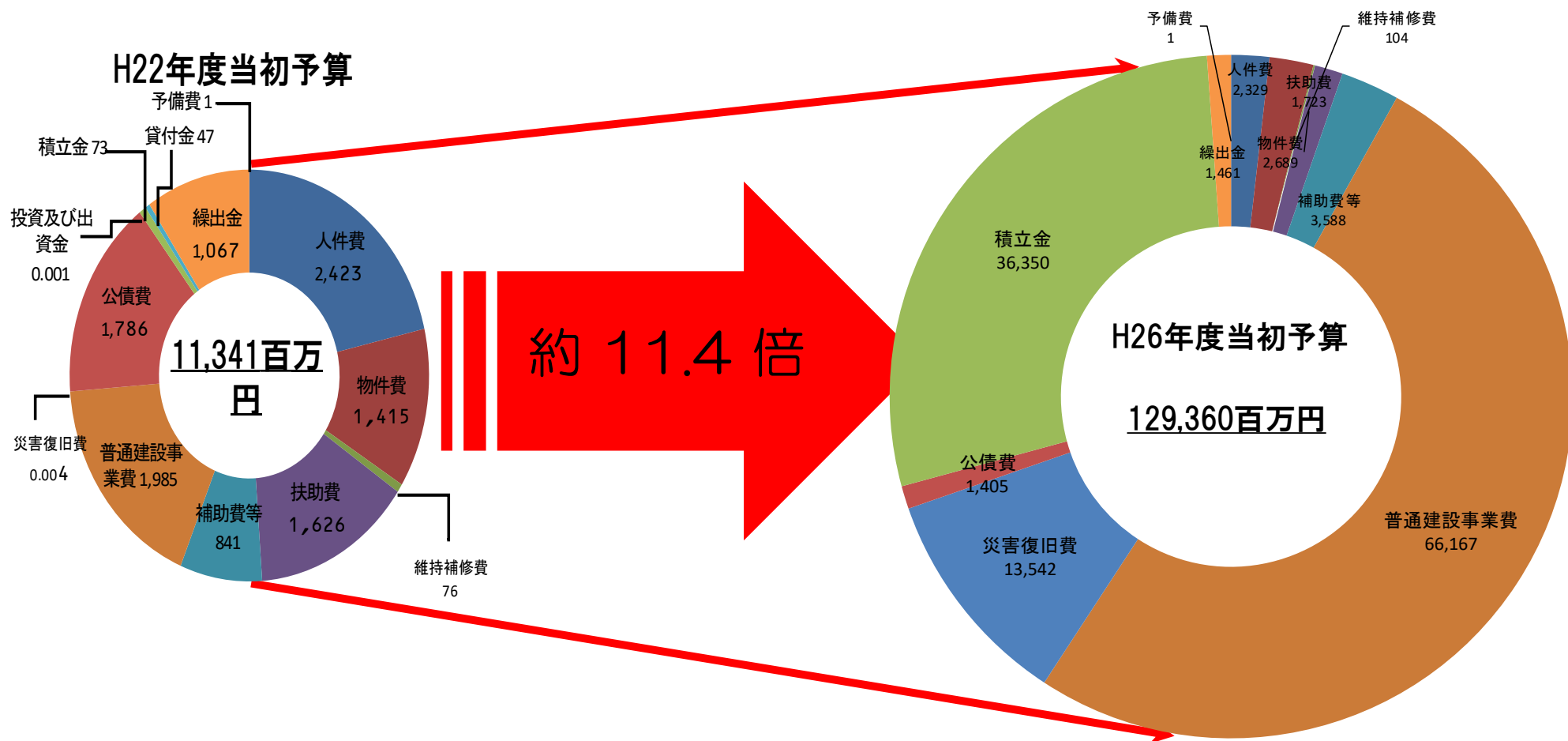
出典: 毎日新聞

“ゼロ”から
まちをつくる



“チャレンジ”

震災前と復興期間の当初予算の比較(目的別)



陸前高田市の財政見通し

単位: 百万円

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
歳入	18,382	15,649	13,529
歳出	18,382	15,959	13,757
財調基金積立額	0	100	100
財調基金取崩額	0	△310	△228
財調基金残高	3,456	3,246	3,118

「貯金の多い市」ランキング (1~50位)

順位	市名	都道府県名	人口 (人)	(A) 財政調整基金 (億円)	(B) 標準財政規模 (億円)	(A) ÷ (B)
1	気仙沼市	(宮城県)	63,867	170.1	180.6	94.2%
2	高山市	(岐阜県)	88,482	257.0	275.5	93.3%
3	みどり市	(群馬県)	50,797	81.4	116.6	69.8%
4	夕張市	(北海道)	8,087	30.8	44.7	68.9%
5	浅口市	(岡山県)	34,498	64.5	93.9	68.7%
6	かほく市	(石川県)	35,418	66.1	102.2	64.7%
7	御前崎市	(静岡県)	32,733	55.0	90.1	61.1%
8	江田島市	(広島県)	23,501	55.4	91.7	60.4%
9	真庭市	(岡山県)	45,682	118.7	197.2	60.2%
10	伊佐市	(鹿児島県)	26,147	54.8	91.4	59.9%
11	陸前高田市	(岩手県)	19,201	38.2	65.0	58.8%
12	ききり市	(福岡県)	29,763	51.8	88.5	58.6%
13	飛騨市	(岐阜県)	24,272	63.1	109.2	57.8%
14	三好市	(徳島県)	26,230	79.5	140.4	56.7%
15	宮古島市	(沖縄県)	54,625	102.4	190.2	53.9%
16	旭市	(千葉県)	65,810	95.2	178.4	53.3%
17	大船渡市	(岩手県)	36,655	58.0	108.8	53.3%
18	出水市	(鹿児島県)	53,671	83.4	156.8	53.2%
19	井原市	(岡山県)	40,639	66.4	126.1	52.7%
20	岩沼市	(宮城県)	44,308	48.9	93.0	52.6%

出典: 陸前高田市「令和3年度今後の財政見通し」

復興事業により復旧再建
された多くの施設の維持
管理費用を賄っていく

出典: 2019年3月末時点の総務省「市町村
別決算状況調」を基に東洋経済作成

第一次復興創生期間後の課題

(1) 第一次復興創生期間の終了ギリギリまで土地区画整理事業による地権者への土地の引き渡し

⇒ 未利用地の利活用促進

⇒ 市民・事業者と一体となった「賑わい」の復興

(2) 新たな財源確保の必要性

⇒ 従来の「政府予算による財源確保」から、**必要な事業に対して「市と民間による分担」**という新しい発想

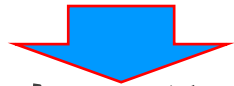
⇒ 「思民」とのつながりを生かした新しいまちづくり

(1) 新たな“まち”を
創る事業者と一体と
なった取り組み

行政と事業者が一体となったまちづくり

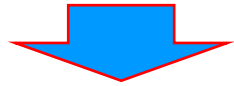
- “かさ上げ”という選択

→ 商業地ではなく、“**まち**”を作る！



- 事業者内でも二分する議論に

「仮設店舗でも借金・・・」「野原に店作って誰が来るのか？」



- **事業者有志**で企画委員会立上げー**行政と対話**



2014.3～
2017.3に78回

震災前の記憶を大切にしたまちづくり:かぎ型道路、字名、橋名



高田まちなか会会長

「商売は未来永劫続けられるかは難しい。ただ、**このまちは未来永劫残ってもらいたい**。そのために、敢えて**賃貸方式**にしました。例えば私がリタイヤしたら、このまちで商売をやりたい元気な人と交代すればいい。そんな商店街にすることを決断しました。“家を継ぐ”“店を継ぐ”のもわかるけど、“**まちを継ぐ**”というキーワードでつながっていけば良いのかなと。」

陸前高田の中心市街地復興に携わったコンサルタント

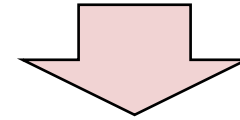
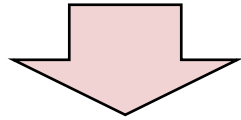
「**被災地の中で、まちづくりにこれほど行政と商業事業者が一体かつ主体的に関わっているところはない**」

(2) 新たなまちづくり ビジョンに共鳴する 「思民」とのつながり

陸前高田的“Build Back Better”

●東日本大震災

➡ 復興まちづくり



●ノーマライゼーション
という言葉のいない
まちづくり

➡ ひとにやさしいまち

ノーマライゼーションという言葉のいないまちづくり



- A 防災・コミュニティ・情報共有・PR
- B 教育・子育て
- C 保健・医療・福祉・介護
- D 産業・雇用・観光
- E 建物・道路・公園・交通

56の
アクション

陸前高田の復興まちづくり



半径約1km圏内に
復興祈念公園含む
主要施設が集積

命と健康を大切にす
るまちづくり

ポスト復興を支える陸前高田「思民」



川崎フロンターレ



名古屋「陸前高田応援ショップ」



名古屋・陸前高田
市民交流団

友好都市・名古屋と連携した 活性化イベント

第19286号 令和3年(2021年)10月31日(日曜日) 日刊(月曜日休刊) (6)



陸前高田市中心部を流れる川原川沿いのにぎわい創出を図るべく、物販やワークショップ(Ws)を行ったり、遊び場を提供するイベント「カラガワぶらっと」が30日、川原川公園で開催された。東日本大震災後、同市と交流を深める愛知県名古屋市の伝統工芸「有松鳴海絞」を体験できるWSも用意され、親子連れなどが訪れた。イベントは31日まで。

「有松鳴海絞」を体験できるWSも用意され、親子連れなどが訪れた。イベントは31日まで。

「有松鳴海絞」を体験できるWSも用意され、親子連れなどが訪れた。イベントは31日まで。

川原川に遊びにおいで きょうまで イベント 名古屋の伝統工芸WSも 陸前高田

主催は、名古屋市のどこの販売も行われた。大船渡市中心部を流れる川原川沿いのにぎわい創出を図るべく、物販やワークショップ(Ws)を行ったり、遊び場を提供するイベント「カラガワぶらっと」が30日、川原川公園で開催された。東日本大震災後、同市と交流を深める愛知県名古屋市の伝統工芸「有松鳴海絞」を体験できるWSも用意され、親子連れなどが訪れた。イベントは31日まで。

そり滑りを楽しむ子どもも(電子新聞に別写真あり)

「有松鳴海絞」を体験できるWSも用意され、親子連れなどが訪れた。イベントは31日まで。

「有松鳴海絞」を体験できるWSも用意され、親子連れなどが訪れた。イベントは31日まで。

大船渡市大船渡町の分、INBODY測定(体組成計)で自分の体について聞いたあと、ジムのマシンを使ったトレーニングや自重トレーニング、ストレッチなどを行う。日時:11月23(火・祝)、29(月)の各日が午前11時から午後5時まで。

大船渡市大船渡町の分、INBODY測定(体組成計)で自分の体について聞いたあと、ジムのマシンを使ったトレーニングや自重トレーニング、ストレッチなどを行う。日時:11月23(火・祝)、29(月)の各日が午前11時から午後5時まで。

大船渡市大船渡町の分、INBODY測定(体組成計)で自分の体について聞いたあと、ジムのマシンを使ったトレーニングや自重トレーニング、ストレッチなどを行う。日時:11月23(火・祝)、29(月)の各日が午前11時から午後5時まで。

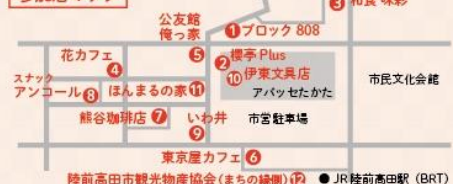
なごやごはん

@たかた

2021.11.13土~22月

期間中、陸前高田の中心市街地各店で、友好都市・名古屋の味が楽しめます。どしりやあうみやあて、来てちょうよ!

参加店マップ



食べて、アングレに参る! 地産名古屋の味は、アングレに参る!

手羽先 食べくらべ!

バーボンコークソースの手羽先 3本 400円(税込)



1 ブロック 808 (金) 11:00-15:00(L.O.14:30) 17:00-22:00(L.O.21:30) (休) 水曜日 (TEL) 0192-33-1034

手羽先ごようざ(味噌だれ/ブレン/黒胡椒) 1本 180円 3本 500円(税込)



2 櫻亭 Plus (金) 11:00-15:00(L.O.14:45) 17:00-23:00(L.O.22:30) (休) 水曜日 (TEL) 0192-22-7021

手羽先唐揚げはちみつソース 650円(税込)



3 和食 味彩 (金) 11:30-13:30 / 17:00-21:00 (休) 火曜日・木・金 3月曜日 (TEL) 0192-47-4665

鶏手羽先 5本 1,100円(税込)



4 花カフェ (金) 11:00-14:00 (L.O.14:00) 17:00-19:00 (L.O.19:00) (休) 月曜日 (TEL) 0192-47-5670

広田湾社ほど焼/味噌ヒレかつ 各 660円(税込)



5 公友館 俺っ家 (金) 17:00-22:30(L.O.22:00) (休) 月曜日 (TEL) 0192-22-7705

ホット小倉サンド/鉄板ナポリタン 600円(税込)/1,000円(税込)



6 東京屋カフェ (金) 月・木・土 10:00~19:00 金 10:00~21:00 日 10:00~18:00 (休) 水曜日 (TEL) 0192-54-4545

あんこトースト(粒あん) 380円(税込) モーニングは飲みセットで550円~



7 熊谷珈琲店 (金) 平日 7:00~9:00/11:30~19:00 土日祝 11:30~19:00 (休) 火曜日 (TEL) 090-7664-6271

名古屋の美味しい地酒



8 スナック アンコール (金) 19:30~24:00 (休) 不定休 (TEL) 0192-47-4477

名古屋の日本酒 (虎の茅・東証・神の井・金虎)



9 いわ井 (金) 10:00-19:00 (休) 月曜日(祝日の場合は翌日) (TEL) 0192-55-2912

カップ SUGAKIYA ラーメン



10 伊東文具店 (金) 9:00~19:00 (休) 元日 (TEL) 0192-53-2210

カップ麺(台湾ラーメン・きしめん 味噌煮込みうどん・味噌煮込みカレー)



11 交流施設 ほんまの家の (金) 9:00-18:00 (休) 年末年始 (TEL) 0192-47-3389

大須ういろ各種 きしめん・味噌煮込みうどん



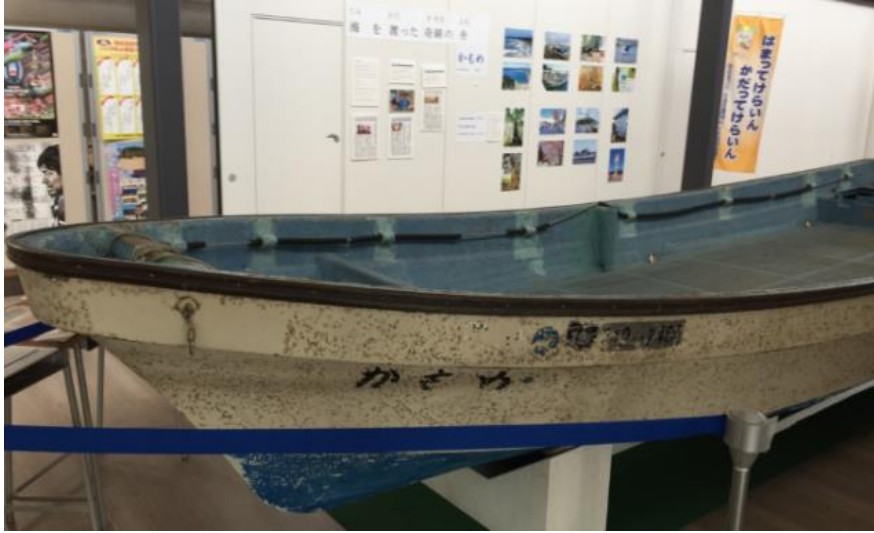
12 陸前高田市観光物産協会 (金) 8:30~17:30 (休) 年末年始 (TEL) 0192-54-5011

買えるお店

【共催】陸前高田市・名古屋市 【主催】株式会社ナゴノダナバンク・陸前高田ほんまの株式会社 【問合せ】陸前高田ほんまの株式会社 種板(080-2842-0209) ※本事業は、復興庁土地活用ハンズオン支援を活用して実施します。

ポスト復興を支える陸前高田「思民」

米国クレセントシティ



シンガポール

人口減少社会／福島復興にも通ずる ポスト復興の目指す姿

$$\text{Vision} \times \text{Network} = \text{Local Sustainability}$$

「命」を学ぶ
ノーマライゼーション
地域資源を活かす

市民・事業者
と一体となっ
た“まち”づくり

国内外の支援者・
自治体・企業

“まち”づくりビ
ジョンに共鳴
する「思民」
ネットワーク

関係人口で支えられる持
続的な地域
新たな価値発信による新
たな社会づくり

福島復興を考えるうえでの課題

「町民」の重層性

- 「**町外にいる町民**」の存在→帰還予定も見えない見通し
- 町内で形成される「**新たな町民**」⇔震災前からの町民

⇒まちの将来・ビジョンを誰と／いかに作っていくのか？

以後、予備参考スライド

土地利活用会議

土地利活用促進の取組指標

第7回陸前高田市土地利活用促進会議 資料3

全体目標

		第2回 2018.11	第3回 2019.6	第4回 2019.11	第5回 2020.6	第6回 2020.11	中間目標 2021.3	第7回 2021.11	5年目標 2023.3
[0] かさ上げ部と平地部の土地利用 ※利用あり…アンケートの「利用予定あり」 +実際の利用状況(76条申請含む)	民有地 +市有地	—	—	45.1%	45.6%	46.0%	46.0%	47.0%	50.0%
	民有地のみ	15.9%	21.9%	23.8%	24.6%	25.2%	25.0%	27.1%	45.0%

土地利用の推進

①土地情報の整理、空き地バンクの制度化

	第3回 2019.6	第4回 2019.11	第5回 2020.6	第6回 2020.11	中間目標 2021.3	第7回 2021.11	5年目標 2023.3
[1] バンク登録数(累積)	388	403	419	430	440	546	550
うち価格掲載数	—	—	—	—	—	221	—

②事業者へのPR、営業活動、マッチング

	第3回 2019.6	第4回 2019.11	第5回 2020.6	第6回 2020.11	中間目標 2021.3	第7回 2021.11	5年目標 2023.3
[2] マッチング数(累積)	10	16	22	26	80	28	260

③中心市街地の魅力向上

	第4回 2019.11	第5回 2020.6	第6回 2020.11	中間 2021.3	第7回 2021.11	5年後目標 2023.3
[3-1] 本丸公園通りの歩行者数(月平均)	※7～11月 28,800	※12～5月 21,800	※6～11月 18,500	—	※12～11月 25,000	—
[3-2] ほんまるの家来場者数(月平均)	※6～11月 720	※12～5月 348	※6～11月 403	—	※12～11月 704	—

④推進体制の検討

- まちづくり会社の設立
- 土地利活用促進会議の開催
- 金融機関との意見交換会の開催
- 公共施設指定管理

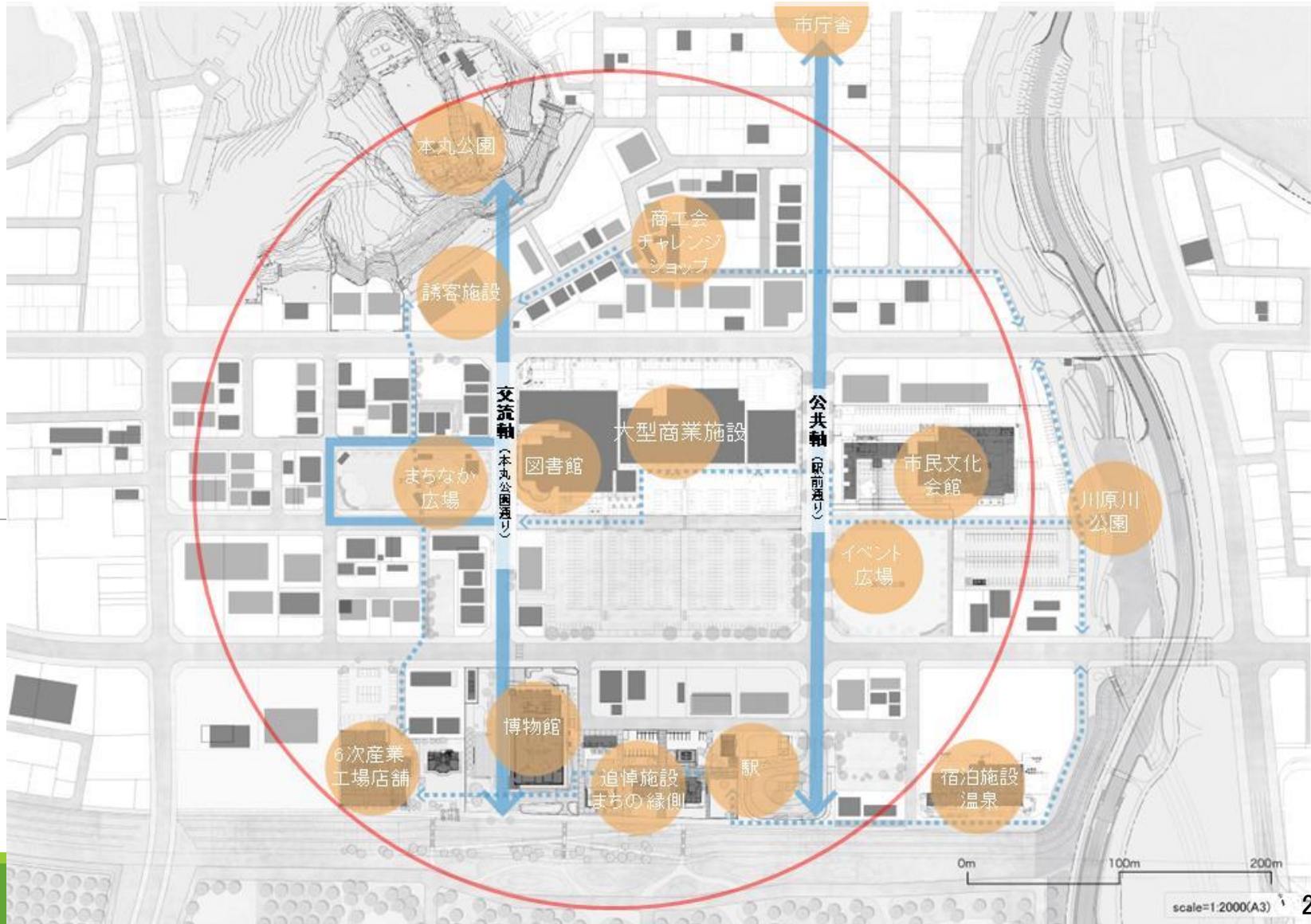
※ 推進体制のアウトカムは上記と同様のため、個別の指標設定は行わない。

人の誘致

体制

行政と事業者が一体となったまちづくり

イベントしなくても人が来るまち：公園、図書館



敢えて“変わらない”を創る



敢えて“変わらない”を創る

2020 年 6 月現在の中心市街地



ノーマライゼーションという言葉のいないまちづくり

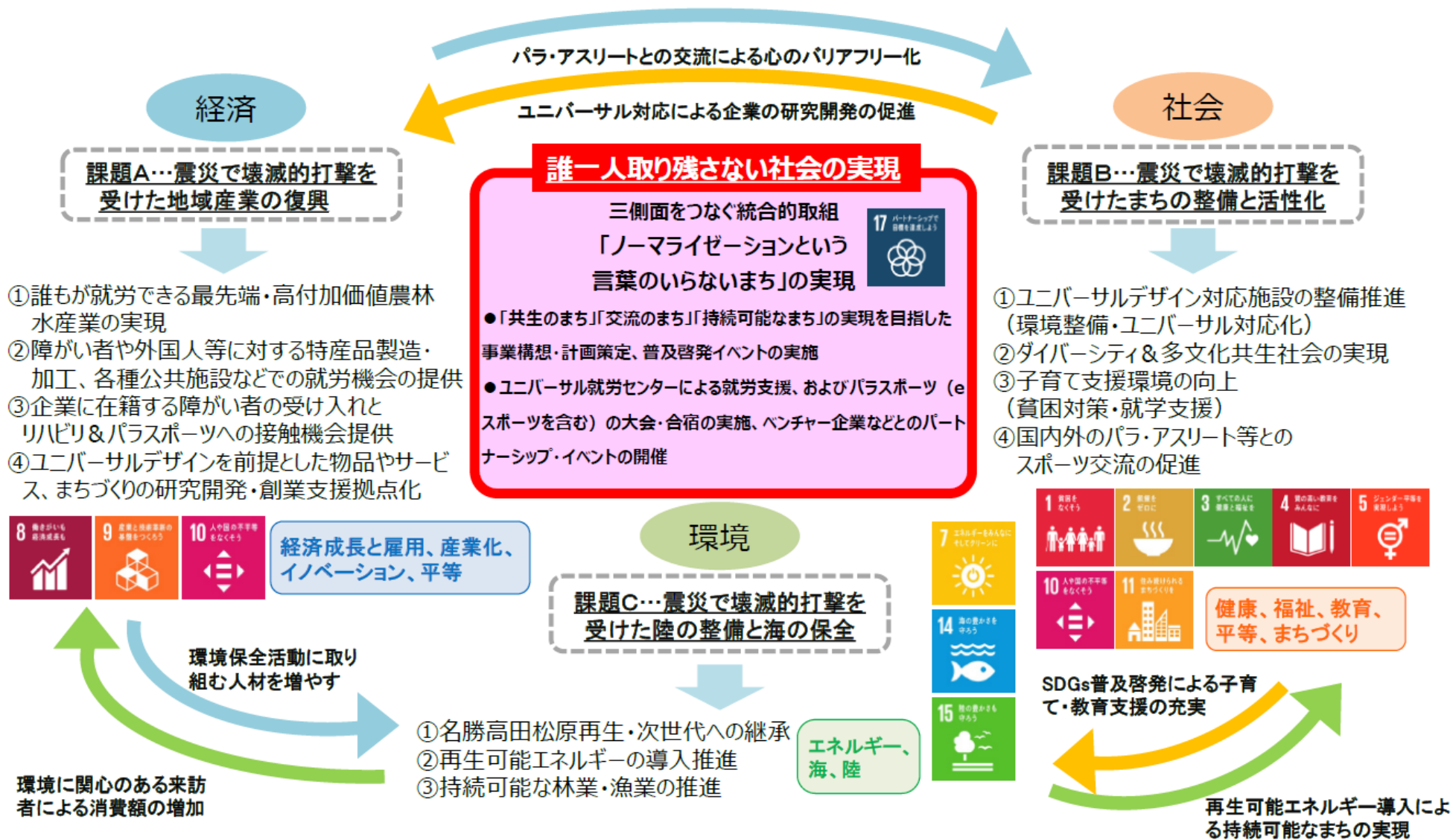


ユニバーサルデザインのまち：
新たな中心市街地をどんな人にもやさしい設計に



ユニバーサル就労：知的障害者によるふるさと納税返礼品梱包

陸前高田市 SDGsモデル事業



ポスト復興の陸前高田を創るSDGs起業家

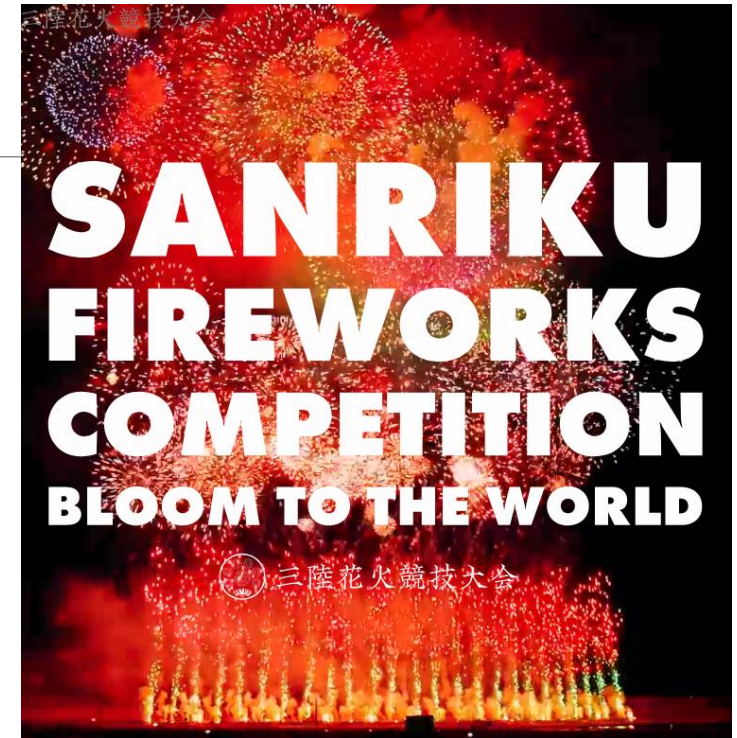


陸前高田の
自然環境・土地をい
かして
新たな産業を！



ポスト復興の陸前高田を創るSDGs起業家 過疎・被災地からビジネスへ

三陸の人と環境を大切に。



地方都市陸前高田
からはじめるSDGs
—わたしたちが目指す未来—
第二部



SDGs 陸前高田市 起業家支援 プロジェクト



『生き生きする未来へ
—ジョンという言葉のいらないまちづくり—

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

SDGs推進で陸前高田市

地域担う起業家育成

陸前高田市は、国連の持続可能な開発目標（SDGs）を踏まえ、市内での起業を後押しするプログラムを進めている。先輩起業家らが支援しながら、オンラインセミ

ナーや個別相談を展開。今月末まで市内外から参加者を募集しており、東日本大震災からの復興の先を見据え、持続可能なまちづくりにつなげる。



オンライン配信したシンポジウムで起業の魅力を説く先輩起業家ら

将来の担い手確保

高田高校ワークトリップ

